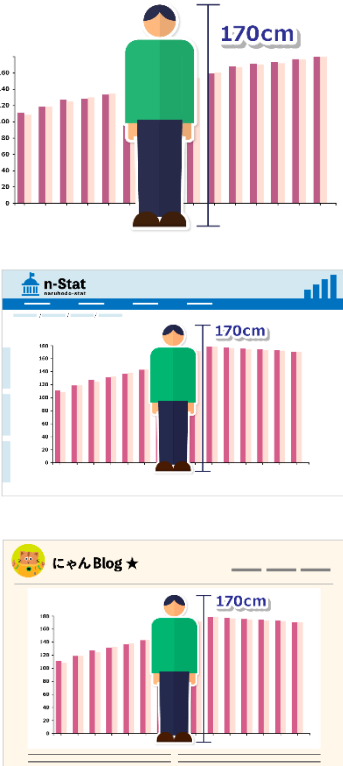
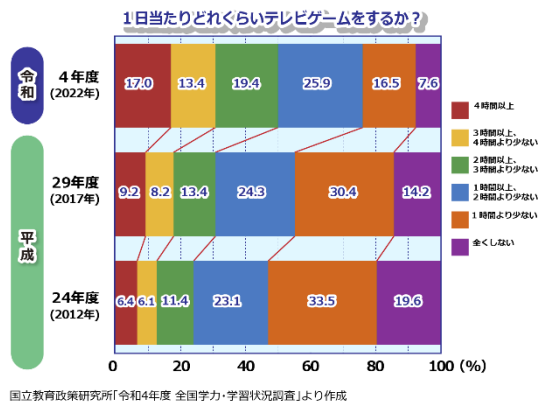


データの信らし性を確かめる

調べ方の3つのポイント

	インターネットで見た情報をそのまま信じていいのかな？ 世の中にはフェイクニュースもある。 そこで、情報の信らし性を確かめる3つのポイントを教えよう。
ポイント1: データの出所を確認 「日本人男性の平均身長は 170 cm」 	まず、情報の出所を確認しよう。 それがどこから来たか、だれが言っているかをチェック！ 例えばこんな 「日本人男性の平均身長は 170 cm」という情報の出所はどこか、確認した方がいい。 政府機関の統計データなら大丈夫だけど、 個人のブログなどで公開されているだけでは、信じていいか判断が難しい。

ポイント2: 公開日を確認 「小学生がゲームをする時間」

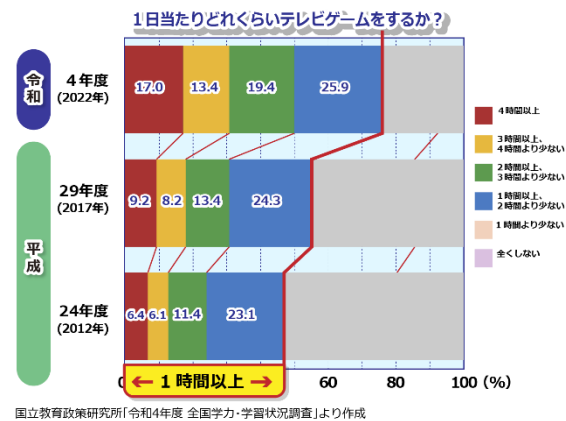


次に、その情報の公開日をチェックしよう。

例えば子どもがゲームをする時間。

10 年前と今とじゃちがうよね。

● 1 時間以上ゲームをする割合の変化



最近では新型コロナウイルス感染症の流行前後で、大きく変わったものもあるから、いつのデータなのかチェックしよう！

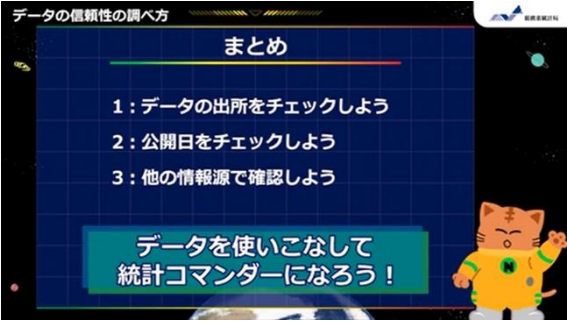
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

ポイント3: 他の情報源で確認



そして、1つの情報源だけでなく、ほかにも同じようなデータを提供しているところがないか調べてみよう。

複数の信らいてきる情報源が同じことを言っていれば、そのデータの信らいて性は高いと言える。

 データの信頼性の調べ方 まとめ 1 : データの出所をチェックしよう 2 : 公開日をチェックしよう 3 : 他の情報源で確認しよう データを使いこなして 統計コマンダーになろう！	データは便利なツールだけど、 鵜呑み(うのみ)にするのは危険だよ。 この3つのポイントを忘れずに、 データの真偽(しんぎ)をみきわめよう！
---	---